

東京工業大学 理工系学生能力発見・開発プロジェクト
第13回特別講義

コミュニケーションと「間(ま)」

～CPS/IoT社会における人間関係は
どのように進化するのか?～

講師: 三宅美博 先生



東京工業大学 情報理工学院 副学院長
情報工学系 知能情報コース 教授

場の研究所 客員研究員 理事
ミュンヘン大学 人間科学研究センター 客員教授
東京大学 人工物工学研究センター 客員研究員
WALK-MATE LAB(株) 取締役 CTO

略歴

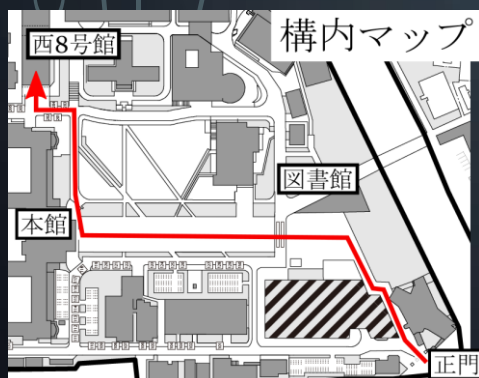
1989.3	東京大学 大学院薬学系研究科 博士課程修了(薬学博士)
1989.4-1996.3	金沢工業大学 大学院工学研究科 情報工学専攻 助手・講師・助教授
1996.4-2016.3	東京工業大学 大学院総合理工学研究科 知能システム科学専攻 准教授・教授
2016.4-現在	東京工業大学 情報理工学院 情報工学系 知能情報コース 教授
2018.4-現在	東京工業大学 情報理工学院 副学院長

皆さんは人と話していて共感した経験があると思います。そのようなコミュニケーションの場は、実世界とサイバー空間が相互浸透する近未来の社会(CPS/IoT社会)において、どのように進化するのでしょうか？

今回の特別講義では、「間(ま)」が合うという身近な現象に注目し、認知科学の視点からコミュニケーション支援の可能性について考察します。さらにそれを応用した「人をつなぐCyber-Physical System (CPS)」研究の最前線をご紹介します。

日時: 2019年6月26日(水) 17:00~18:30(開場16:30)
場所: 東京工業大学 大岡山キャンパス 西8号館E棟
10階 1001室 情報理工学研究科大会議室

参加費: 無料



当日参加も可能ですが混雑緩和のため事前申し込みをお願いしております。
詳細はWebページを御覧ください。



主催: 東京工業大学学生支援センター自律支援部門
理工系学生能力発見・開発プロジェクト
siengp@jim.titech.ac.jp
03-5734-7629